



# 株式会社 ニシザワ



「近所さんと会話をしながら  
買い物ができる環境を整えています。  
会社の雰囲気としては、今上伊那  
に無くて、地域の皆様が求めているも  
のをお届けしたいという意識がある  
ので、「コストコ」や「乃が美」の高級  
生食パンなど、お客様のお声にも  
常にアンテナを張り、地域の皆さん  
に満足いただけるようなサービス  
提供に努めています。」

株式会社ニシザワは「誠実」を経営  
理念として、お客様に対して安心で  
安全な食品販売を行っています。値段  
は他のスーパーと比べて、多少高価で  
あつても地域の皆様に安全な食品を  
安心してご購入いただけます。また、高齢者  
などのいわゆる買い物弱者のために  
移動スーパー「とくし丸」が巡回して  
お客様が自宅の前で並んだ商品を  
見て、「近所さんと会話をしながら  
買い物ができる環境を整えています。」

## 安心・安全と地域の ための新しい取り組み。

第2回上伊那の仕事とくらしの特集は株式会社ニシザワ  
です。ニシザワは日々の暮らしの中で私たちが利用している  
言わずと知れた地域密着型のスーパーですが、実はそれ  
以外にもブックオフやツタヤなどの販売業、焼き肉屋  
さかいなどの飲食業など、地域の皆様の声やニーズに  
多彩な事業展開を行っています。  
暮らしの中で身近に感じるニシザワですが、実際には  
どのような業務があり、そこで働く人々はどのようなこと  
にやりがいを感じているのでしょうか。  
取材をしていく中で「販売業」ならではの面白さ、やりがい  
が見えてきました。  
安心・安全な「食」を通じてこの地域の生活を支えている  
一方で、お客様が今求めているものを提供しようと挑戦を  
続けるニシザワについて、まずは人事総務部人事課の中山  
さんに、お話を伺いました。

「人事総務部人事課」中山さん



「祖父母の買い物によく行って行っていたの  
で、ニシザワには小さな頃から親しみを持っ  
ていました。」と語るのは双葉食彩館の青果  
部門の羽場さんです。羽場さんは、地元の高  
校を卒業後、都会の人混みの中の生活が  
想像できず、自然豊かでのびのびとして  
いる地元で就職することを選びました。  
「現在の仕事内容は青果の発注から袋詰  
め、品出しや陳列です。陳列はパートの方に  
消費者の目線からアドバイスをもらって  
工夫しています。どうやったらお買い求め  
いただけるか、研究中の毎日です。」ニシザワ

「入社6年目」羽場さん

ではバイヤーが買い付けを行うよりも、部門  
ごと市場に直接発注をかけることが多く、  
季節の旬の商品や行事の日程を確認し  
ながら、発注をかけています。青果は傷み  
が早いので、発注の責任が大きい分やり  
がいになっており、袋詰め分量や陳列  
方法で売れ方が変わることもあるため、  
試行錯誤の毎日とのことです。  
「休日は、のんびりと映画を見て過ごしたり、  
愛車でドライブに出掛けたりしています。  
販売業なので基本的には平日休みのため、  
遊ぶ所も混まなくて休日も快適です。」



## 小さな頃から慣れ親しんだ、ニシザワ。

## 女性ならではの視点を活かした販売を！

「自分の切ったお肉が次々と売れていくの  
を見ると嬉しい。成果がすぐわかるので、  
仕事のモチベーションにも繋がる。」と語るの  
はベルシャイン駒ヶ根店の精肉部門の木下  
さん。木下さんはちょうど就職活動の時期  
にコロナ禍となり、人が少なく、車通勤が  
できて、安全な地元での就職を決定しま  
した。東京の大学に進学した木下さんが  
ニシザワと出会ったのは、地元企業の  
合同説明会。住んでいた埼玉での生活  
でも日頃から通っていたブックオフを、地元  
企業のニシザワが経営していると知って  
驚き、ニシザワに興味を持ったそうです。

「自分は女性なら  
期間があり、現場に配属されてからも、  
職場内での実務によりマネージャーか  
ら、販売に関する知識をしっかりと学べ  
るので安心して入社できたと言います。  
趣味は読書で、いろいろな本を多量に  
で百冊以上読むこともあるそうです。  
また、車の運転も好きで、諏訪湖や白樺  
湖などにドライブ  
するのがおすすめです  
と言います。



「入社1年目」木下さん

「今後は女性なら  
ではの視点を活か  
した販売にチャレ  
ンジしていきたいと  
笑顔で話してくれ  
ました。」



### ■株式会社ニシザワの取材を終えて

今回株式会社ニシザワを取材させていただき、地域の方のニーズをとらえ、多角的な経営を行っていること、また、お客様が求めていることを積極的に取り入れたサービスを提供していることが印象的でした。人事の中山さんの『地域の皆さんの「食」に関わる仕事だから、少しでも安心・安全なものをお届けしたい』という言葉から、「地域の皆さんのために」という強い想いを感じました。



暮らす・働く  
応援サイト  
Kamiina Life  
公式HPはこちら

